

川アート

86

選者 川柳アート
八木健 (月刊川柳総合誌
「川柳マガジン」三元選者)

特選

独り居の苦勞の種は背中の湿布



黒田 万弓

夫が生きていて貼ってくれるなら、「そこじゃないもつと上よ」「馬鹿ね、自分で貼るわよ」とけんかになる。「独り居で良かった湿布貼る時も」。

黒田 万弓 (宇和島市)



化粧する
寄る年波を
塗りこめて

大西 知子

化粧する寄る年波を塗りこめて
「すっぴん」で勝負できるのは、二十歳代までなんだから仕方ない。それに知子さんみたいな人のおかげで化粧品会社が倒産しないうですむんだ。

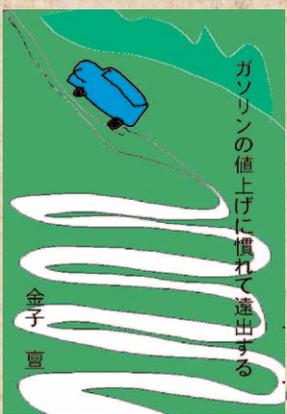
大西 知子 (松山市)

佳作



土器が出て
白紙に戻る
造成地
徳本 睦英

土器が出て白紙に戻る造成地
埋蔵文化財というやつですな。土地が売れたら最後の生活費に思っていたのだが仕方ない。遺跡掘りのバイトでもするか。
徳本 睦英 (松山市)



ガソリンの値上げに慣れて遠出する
金子 亶

ガソリンの値上げに慣れて遠出する
日本人は「健忘症民族」に分類される。大津波も三年経てば忘れてしまい、住宅を建て始める珍奇な民族でして、汚職議員にも四年経てば投票する。
金子 亶 (東温市)



少子化で友達百人作れない
作れない
友達百人
村田 節子

少子化で友達百人作れない
子どもがたくさんいてこそ国の将来に希望が持てるのです。七人の子をもうけた橋下徹さんを、とりあえず少子化対策大臣に。村田 節子 (八幡浜市)



帽子を脱げない訳を帽子は知っている
田辺 進水

帽子を脱げない訳を帽子は知っている
その訳とは……、頭皮に縫い付けてある。あるいは、大阪市の職員で頭頂部に刺青がある。理容学校で、カミソリを使う練習に使われた。正解は、五十肩で腕が上がらない。
田辺 進水 (松山市)



困ったな
また壊し屋が
もんで来る
武井 基次

困ったな
また壊し屋がもんで来る
昔は「鳶職」がいて、火事的时候には延焼を防ぐために隣家を壊したもので、役に立つ壊し屋でした。最近の壊し屋は火元になる。壊し屋じゃなくて怖し屋。
武井 基次 (松前町)



自分の首には鈴をつけない永田町
鈴をつけない永田町
藤原 白男

自分の首には鈴をつけない永田町
猫の首に鈴をつけることを提案したネズミ。それは至難のわざ。イソップ物語から生まれた諺であるが、永田町はネズミばかりだから無理なのね。
藤原 白男 (今治市)



クロスワードパズル

修二

私は最近クロスワードパズルにはまっている。実は数年前に亡くなった母が、晩年これをよくしていた。母は認知症防止に良いと聞いたらしく、どこかで問題を探してきては解いていた。答えが分からなくなると決まって私に聞いてきた。「修二、これは何か知らんかねえ」と言われ、「えー」と私。そして「これはこれやないか」「あ、そやそや、それですべて埋まる」。懐かしい母との思い出の一コマである。本誌にもあるが結構楽しめる。

息子の成長

ひろうち (八幡浜市・46歳)

小学5年生の息子が「お母さん、兄ちゃんが使っている部屋、もうすぐ俺にもらせるみたい」とうれしそうに言った。生まれてから11年間、外出と寝る時以外、息子はいつもリビングにいた。小学生になれば学習机をリビングに置き、そこで宿題をしたり、遊んだり、とにかく私とずっと一緒。だが最近息子は、自分の部屋がある友達をうらやまし

がっていた。一抹の寂しさはあるけれど、今は2人の息子の成長を素直に喜びたい。
同じ中学へ
ガーデン (松山市・65歳)

初孫が中学へ入学した。私が50年前に卒業した中学へ。息子たちが学んだ学校でもある。校舎は建て替えられ、周辺も様変わりしてしまったけれど、20数年ぶりの懐かしい校庭での孫の運動会を今から楽しみにしている。3年後には下の孫も同じ中学へ通うはず。楽しい中学生を送ってほしい。頑張れ、イケメン兄弟！

探してきては解いていた。答えが分からなくなると決まって私に聞いてきた。「修二、これは何か知らんかねえ」と言われ、「えー」と私。そして「これはこれやないか」「あ、そやそや、それですべて埋まる」。懐かしい母との思い出の一コマである。本誌にもあるが結構楽しめる。

ください。採用の方には、1,000円分の図書カードをお送りします。
川柳とひろばのあて先は下記の通りです。住所、氏名、電話番号、性別、年齢をお書きください (ペンネームも可。必ず氏名を記入してください)。
※ご応募いただいた個人情報、適切に取り扱います。
〒790-8511 松山市大手町1丁目12-1
アクリート編集室 通信係
Eメール accrete@enp-sc.jp

お便り募集

○川柳
テーマは自由。未発表のオリジナル作品に限ります。採用された作品には選者・八木健さんが切り絵やCGを使った「川柳アート」を作り、本誌に掲載の上、採用者にプレゼントします。
○ひろば
エッセーなどを募集しています。テーマは自由、200字以内。誌面の都合上、原稿を割愛、修正する場合があります。ご了承ください。